

主 文

本件各申立を却下する。

申立費用は抗告人の負担とする。

理 由

最高裁判所のなした決定に対しては、さらに抗告を申し立てることは許されない。

よつて、本件抗告の申立は不適法といわなければならない。なお、本件申立は、いわゆる準再審の申立を含むが、所論決定が前に言い渡された確定裁判といかなる部分につき、いかにていしよくするか点につき、まったく具体的主張を欠いており、補正も不能と認められるので、これを適法な申立と認めることはできない。

よつて、本件各申立を却下し、申立費用は抗告人の負担とすべきものとし、主文のとおり決定する。

昭和三七年八月二八日

最高裁判所第三小法廷

裁判長裁判官	五	鬼	上	堅	磐
裁判官	河		村	又	介
裁判官	垂		水	克	己
裁判官	石		坂	修	一
裁判官	横		田	正	俊